園だより 8月号

YMCA保育園ねがい
2022年8月1日発行

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」
テサロニケの信徒への手紙Ｉ　５章１６～１８節

聖書に、ピノキオのお話の原型が書かれています。８月のお話は大きな魚に飲み込まれて九死に一生を得た「ヨナの物語（ヨナ書）」です。でも、ヨナは神様からの命令に従うことができなくて、逃げ回っていた弱虫でした。ヨナは神様よりも自分の命が大切でした。だから、自分の思い通りにならなかった時、神様に文句を言い、苦しくなると、「死んだ方がましだ！」と言いました。
そんなヨナに、神様は「人の命を最も大切にしている！」と言います。どんなに罪をおかしても、神様から離れようとしても、決して見捨てず、私たちを愛してくださるのが神様だと書いてあります。

今、また新型コロナウィルスをはじめとして、いろいろな感染症が流行し、健康も社会の安定も自然も驚異にさらされています。不安や苦しみが無くなることはありません。
でも、今、命が護られ、愛する子どもたちの笑顔に囲まれて（時には涙も怒りもありますが）生きていることに感謝の祈りをささげたいと願っています。

何よりも、身体も心も知能も目に見えて毎日成長する子どもたちのエネルギーに元気をもらえることは喜びです。いっしょに喜び、悲しみ、怒る、仲間がいる事が感謝です。そして、困った事が起きた時には、大人も生きている限り成長し続け、必ず救いの道が拓かれることを祈り続けていきたいと思います。　（園長　今井 世都）

● 山中湖キャンプに行ってきました ●

５歳児は７月15日～16日、一泊二日で山中湖キャンプへ行ってきました。
家族から離れ、仲間と一緒に自然の中で生活した２日間。楽しみにしていたカヌー、キャンプファイヤーの間は雨もやみ無事にプログラムを体験することができました。
日頃、園庭遊びをしている子どもたちは、山中湖の豊かな自然の中で、五感を使って沢山遊びました。目に映る一つひとつの事に驚いたり、喜んだり、全身で表現する姿に、命の輝きを感じました。仲間と一緒に過ごした時間は子ども達にとっても貴重な経験になったことと思います。
キャンプの後の子どもたちの成長は本当に大きいのです。
ご協力、ありがとうございました。

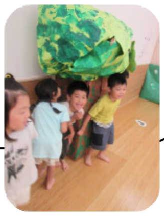
● ８月の行事予定 ●

４日(金)　身体測定(全園児)
１１日(木)　山の日
１８日(木)　内科健診（０歳児）
２６日(金)　消火避難訓練
２９日（月）～個人面談（ひかり）
３０日（火）誕生会（幼児）

【 個人面談が始まります 】

８/２９(月)～９/２(金)　０歳　ひかり組
９/５(月)～９/９(金)　１歳　かぜ組
９/１２(月)～９/１６(金)　２歳　そら組

スマイルファミリーデイを保育の中で行いました。毎年、子どもたちの興味・関心をもとにテーマを設定していて、今年は“ジャングル”になりました。絵具を使った活動は全クラスがやりました。そして幼児が話し合い、ライオンとサイを作りました。また、ゲームコーナーを設け、各クラス順番に体験。園生活の中で心を動かし、友だちと関わる時間となりました。



【 スマイルファミリーデイ　ギャラリー 】

トーテムポールの看板

ジャングル

ゲームコーナー

● ８月のクラス目標 ●

０歳）・保育者とのゆったりとした雰囲気の中でリズムに合った休息を十分にとり、快適に過ごす。
・保育者と一緒に水遊びや寒天などで感触遊びを楽しむ。

１歳）・シャワーを浴びる、着替えると言った保育者の介助を通して、心地よく過ごす。
・水や絵の具に触れて遊ぶ楽しさを感じ、保育者や友だちと一緒になって遊ぶ。

２歳）・衣服が濡れたり汚れたりしたことを保育者に伝え、見守りの中で自分で着替えてみようとする。
・水遊びや全身を動かす遊びをして、身体を存分に動かして楽しむ。

３歳）・友だちとの関わりを通して、自分の気持ちを相手に伝えてみようとする。
・自分の気持ちや保育者と一緒に水や氷を使って形や冷たさの変わる不思議を感じて遊ぶ。

４歳）・気持ちの伝え合いやぶつかり合いを通して穏やかに過ごす。
・色水や石けんを保育者や友だちと作り、色や形、手触りの異なる面白さを知って遊ぶ。

５歳）・水遊びやプールの約束を自分から守ろうとしながら、友だちと一緒に楽しく過ごす。
・楽しかったことや、心に残ったことを描写したり、言葉で表現して友だちや保育者に伝える。